

平成 28 年度 社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会 事業報告

I 本部拠点事業

(1) 法人運営事業

●理事会・評議員会等の開催

理事会

開催年月日	審議内容等
平成 28 年 5 月 20 日	○富士宮市社会福祉協議会補欠評議員の同意 ○平成 27 年度富士宮市社会福祉協議会事業報告の認定 ○平成 27 年度富士宮市社会福祉協議会会計収入支出決算の認定 ○富士宮市社会福祉協議会会長表彰について
平成 28 年 9 月 27 日	○平成 28 年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算(第 1 号) ※理事会終了後、社協事業について研修会(法人後見、地域福祉)
平成 29 年 1 月 24 日	○富士宮市社会福祉協議会定款の一部変更 ○富士宮市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の制定 ○富士宮市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の委員の選任
平成 29 年 2 月 28 日	○富士宮市社会福祉協議会評議員の推薦 ○平成 28 年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算(第 2 号)
平成 29 年 3 月 28 日	○富士宮市社会福祉協議会経理規程(平成 29 年 4 月 1 日施行)の一部変更 ○平成 29 年度富士宮市社会福祉協議会事業計画 ○平成 29 年度富士宮市社会福祉協議会会計予算

評議員会

開催年月日	主な審議内容
平成 28 年 5 月 20 日	○富士宮市社会福祉協議会補欠理事の選任 ○平成 27 年度富士宮市社会福祉協議会事業報告の承認 ○平成 27 年度富士宮市社会福祉協議会会計収入支出決算の承認
平成 28 年 9 月 27 日	○平成 28 年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算(第 1 号)
平成 29 年 1 月 24 日	○富士宮市社会福祉協議会定款の一部変更
平成 29 年 2 月 28 日	○平成 28 年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算(第 2 号)
平成 29 年 3 月 28 日	○平成 29 年度富士宮市社会福祉協議会事業計画 ○平成 29 年度富士宮市社会福祉協議会会計予算

評議員選任・解任委員会

開催年月日	主な審議内容
平成 29 年 3 月 10 日	○平成 29 年 3 月 31 日任期終了に伴う評議員の改選について(選任決議)

●監査の実施

平成 28 年 5 月 14 日、会計と業務執行状況の監査を実施しました。

●定款・規程等の改正及び変更

- ・社会福祉法の改正、社会福祉法施行令の一部改正、組合登記令の一部改正並びに、成年後見に関する事業を新たに追加するなど、富士宮市社会福祉協議会定款の変更を行いました。
- ・富士宮市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則を制定しました。

●職員研修の実施

- ・半田市社協へ事例検討会の視察 7 月 12 日
- ・伝達研修(半田市社協事例検討会の伝達) 8 月 5 日

・事例検討会 9月16日

●実習生の受け入れ

これからの社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行いました。

●社会福祉協議会会員加入促進

多くの市民や企業の皆様に賛同いただけるよう、日赤・社協合同大会や民生委員児童委員協議会総会、市内14か所の各地区社会福祉協議会総会で会員加入促進のお願いをしました。

●家族介護教室

・教室実施回数 22回

在宅で要介護高齢者を介護している方や介護方法に関心のある方を対象に、家族の負担軽減を目的として開催しました。また、増加する男性介護者に配慮し、男性の方も参加しやすい教室を実施しました。

・施設見学：介護老人保健施設 旭ヶ丘、サービス付き高齢者向け住宅 ふるーら泉

・講演会：講師：朝霧高原診療所 院長 山本 竜隆 氏

●富士宮市社会福祉協議会経営改善計画の推進

経営の安定化と、職場環境の改善に取り組みました。 検討会 12回、全体会 2回

●消防訓練の実施

万一の火災や地震に備えて、年2回の訓練を行いました。

1回目：9月2日：排煙窓の確認、防火シャッターを閉めて状況確認

2回目：12月1日：排煙窓の確認、地震発生時の避難誘導訓練、消火訓練

●車いすの貸出事業

介護保険の認定申請中、急な外出や怪我により一時的に必要な方等に対し、短期間の貸出を行いました。※（ ）は前年度

団体	個人	延べ貸出数
9団体（11）	124人（124）	201台（235）

●富士宮市民生委員児童委員協議会事務局

役員会の開催（12回）、各種研修、総会、全体会を行いました。

・平成29年度が民生委員制度100周年となることから、富士山御神火祭りパレードに参加し、民生委員児童委員活動のPRを行いました。

・3年に1度の一斉改選による委嘱状交付式及び退任委員慰労会を実施しました。

●日本赤十字社富士宮市地区事務局

罹災世帯への災害救援品の交付、献血事業の実施、地域福祉活動の実施、日赤奉仕団並びに日赤有功会の運営支援、義援金・海外救援金の情報発信と受付業務を行いました。

また、日本赤十字社で行う救急法講座等の周知を自治会などに行いました。

●ふじさんシニアクラブ富士宮事務局

総会、常任理事会、理事会、各部会、研修並びに各事業への支援を行いました。

（2）企画広報事業

●広報紙発行事業

広報紙「明るいまち」の発行により、本会事業とその他福祉の情報提供を行い、地域福祉の推進を図りました。

富士宮市社会福祉協議会の法人特別会員の紹介を行いました。

配布先：全戸配布 発行回数：年4回（4. 7. 10. 1月）

●ホームページの有効活用

ホームページを有効に活用し、講座や募集などの情報発信を行いました。

●社協合同大会開催

日赤・社協の事業を周知し、両事業への理解と協力を呼びかけました。

対 象：区長・町内会長

日 時：6月25日（土）

記念講演：「地域でできる防犯対策」（株）ステップ総合研究所 特別顧問 清永賢二氏

●表彰・感謝状の贈呈

規定に基づき、社会福祉功労者や協力者への表彰・感謝状の贈呈を行いました。

- ・富士宮市社会福祉協議会会長表彰 18人
- ・富士宮市社会福祉協議会会長感謝状 18人
- ・日本赤十字社業務功労表彰 1人
- ・静岡県共同募金会感謝状 3人

（３）地域福祉推進事業

①地域福祉推進事業

●地域福祉推進計画

- ・地域福祉推進計画情報交換会の開催

地域福祉推進計画に係る行政関係各課・社協各係職員による意見交換を行いました。

日 時：平成29年1月26日（木）13:30～

- ・地域福祉計画策定委員会、地域福祉活動計画策定・推進委員会合同会議の開催

地域福祉推進計画実施初年度における事業の進捗状況の報告、進め方についての意見交換を行いました。

日 時：平成29年2月22日（水）19:00～

会 場：市役所 111 会議室

●第9期 福祉のまちづくりサポーター養成講座

福祉に関する基礎知識を学び、主体的に地域福祉に取り組む「福祉のまちづくりサポーター」を養成することを目的に開催しました。

- ・富丘会場

日 時：10月21日（金）、10月28日（金）19:00～

会 場：富士宮市総合福祉会館 第1会議室

- ・白糸会場

日 時：11月26日（土）、12月10日（土）13:30～

会 場：半野区民館

- ・講 師：静岡福祉大学 准教授 渡邊 英勝 氏（両会場とも）

- ・修了者：富丘会場 18人、白糸会場 15人

●連携会議

地域包括支援センター、福祉相談センター、健康増進課、地区社協、市社協等で情報共有、個別ケースの検討などを行いました。

- ・富士根南地区 11回、芝川地区 12回、上井出地区 8回、大宮西地区 6回実施

地区社協関係者との打ち合わせ：富士根北地区 12回

●地域福祉実践セミナーの開催

（福祉のまちづくりサポーターフォローアップ研修、寄り合い処スタッフ研修会との合同企画）

参 加 者：250人

日 時：平成29年2月26日（日）13:00～16:00

会 場：富士宮市総合福祉会館 安藤記念ホール

第一部 基調講演：『住民が孤立しない地域をつくるには』

～今こそ問われる多様な連携・協働の必要性～

講師：神戸学院大学 総合リハビリテーション学部

社会リハビリテーション学科 教授 藤井 博志 氏

第二部 シンポジウム 『住民が支える福祉のまちづくり』～鳥の目、虫の目、魚の目～

コーディネーター：神戸学院大学総合リハビリテーション学部 藤井 博志 氏

シンポジスト：静岡福祉大学 社会福祉学部 渡邊 英勝 氏

上小泉福祉会 宮川 保典 氏

社会福祉法人恩心会 かりんの家 久保田 緑 氏

②地域福祉教育事業

●福祉教育推進連絡会の実施

日 時：平成 28 年 6 月 21 日（火）15:00～16:30

会 場：富士宮市総合福祉会館 第 1・2 会議室

参 加 者：市立小学校の教諭 18 人、市立中学校の教諭 13 人

協 力 者：当事者講師 渡辺 英俊 氏、要約筆記サークルふじざくら 堀田 義美 氏、
富士宮市立富丘小学校 藤原 光晴 氏、福祉教育アドバイザー 大森 衛 氏

内 容：講話、実践報告

●夏休み福祉学習体験会（新規事業）

日 時：平成 28 年 8 月 10 日（水）9:30～11:30

会 場：富士宮市総合福祉会館 安藤記念ホール

参 加 者：小学生から中学生までの児童生徒 21 人、保護者 8 人、合計 29 人

協力団体：富士宮市身体障害者福祉会、富士宮市ボランティア連絡会、点字情報富士宮、要約筆記サークルふじざくら、災害ボランティアコーディネーター富士宮連絡会

内 容：車椅子体験、点字体験、要約筆記体験、ボッチャ、防災教育など

●学校における福祉教育プログラムの支援

開 催：6 月→2 件、7 月→3 件、10 月→6 件、11 月→3 件、2 月→2 件

実 施 校：小学校 8 校、中学校 1 校

内 容：障がいの理解（視覚・肢体不自由）、ALS という病について、中学生ボランティア講座事前学習

講 師：地域の当事者講師 8 人、介護障害支援課 1 人、市社協 5 人

【講師紹介・調整】

①依頼者：富士宮市立富士根南中学校

内 容：校外学習（職場インタビュー・介護の現状について）

対 応：かりんの家を紹介

②依頼者：富士宮市立富士宮第二中学校

内 容：校外学習（盲導犬について・障害者福祉制度について）

対 応：富士ハーネス、介護障害支援課を紹介

③依頼者：静岡県立富士宮東高等学校

内 容：手話について講話と実技

対 応：介護障害支援課につなぐ

●他機関との連携

①中学生ボランティア講座事前研修会

依頼者：富士宮市役所社会教育課

実施日：平成 28 年 7 月 23 日(土)10:40～11:20

内 容：夏休み福祉ボランティア講座の事前研修会で、施設でのボランティア活動を行う中学生に対して事前学習を行いました。また、高齢者の身体的特徴の理解を促すため、高齢者疑似体験学習と高齢者も含めた誰もが出来るレクリエーションの演習を行いました。

協力者：良き友寄り合い処 渡辺 光代 氏

●福祉教育に必要な備品の貸し出し

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 件	4 件	3 件	5 件	3 件	4 件	3 件	8 件	0 件	3 件	0 件	0 件

貸出備品と件数 ※（ ）内は前年度

高齢者疑似 体験セット	アイマスク	白杖	点字練習器	車椅子	図書
21 件(15)	19 件(12)	20 件(9)	4 件(12)	15 件(16)	0 件(1)

●福祉教育に必要な備品の購入

高齢者疑似体験セット 1 セット、肘・膝用サポーター 3 個、ウエイト 2 組、ゴム手袋、収納ボックス

③地区社協活動事業

●地区社協リーダー会議

- ・会長・企画委員長合同会議

日 時：平成 28 年 5 月 13 日(金)13:30～

内 容：平成 28 年度各地区社協における重点事業に関する説明及び意見交換

説明事項：協議体作りと生活支援コーディネーターについて

富士宮市福祉総合相談課 久保田 絵美子 氏

参 加 者：市内 14 各地区社協の会長、企画（推進）委員長 計 26 人

- ・企画委員長会議

日 時：平成 28 年 11 月 30 日(水)13:30～

内 容：平成 28 年度事業の進捗状況の報告及び意見交換

実践報告：「民生委員と地区社協の連携」について

富士根北地区社協 前推進委員長 河合 百美子 氏

参 加 者 計 14 人

●地区社協支援

市内 14 地区社協の活動充実のための支援・調整を行いました。

- ・役員会、企画（推進）委員会、事業部会等に担当職員が出席し、活動に関する助言、情報提供、研修・講座等の企画に関する調整支援等を行いました。

●地区社協補助金交付

各地区社協に対し事業運営が円滑に推進できるよう事業費・運営費の助成をいたしました。

④地域寄り合い処事業

高齢の方、障がいを持たれている方、子育て中の方、地域住民と交流する機会の少ない現役世代の方など、地域に暮らすすべての方を対象に、仲間づくりや生きがいを進めていく居場所の運営支援を行いました。

また、新規開設を目指す地域に向けての出前講座(説明会)、スタッフの資質向上を図ることを目的としたスタッフ研修会、すでに活動に取り組んでいる寄り合い処の支援なども行いました。

総 開 所 数 ：116 ヶ所（※平成 27 年度は 110 ヶ所）

延べ年間利用人数：32,306人（※平成27年度は30,423人）

新規開設：8ヶ所（※平成27年度は2ヶ所）

二宮寄り合い処、小泉3区寄り合い処、淀師区9町内穂波寄り合い処Qちゃん、
上長貫寄り合い処、すなはら寄り合い処おいつちに（12）、寄り合い処あわらぐち、
寄り合い処星山、寄り合い処えん

●寄り合い処パンフレット改訂版の作成 1,500部

●寄り合い処スタッフ研修会

・第1回

日時：平成28年9月6日（火） 13:30～15:30

講師：静岡福祉大学 渡邊 英勝氏

テーマ：『魅力ある寄り合い処をめざして～楽しさ・笑顔・つながりをつくる工夫～』

会場：富士宮市総合福祉会館 安藤記念ホール

対象：寄り合い処代表およびスタッフ

参加者：142人

・第2回

地域名	寄り合い処数	日時	会場
上野、柚野・稲子	14	11月16日（水）13:30～15:30	上野会館 小・中会議室
北山・山宮、富士根北	10	11月25日（金）13:30～15:30	北山会館 2階会議室
大宮、大宮西	19	12月1日（木）9:30～11:30	駅前交流センターきらら
富丘	13	12月2日（金）13:30～15:30	総合福祉会館 第1・2会議室
大宮東	13	12月7日（水）13:30～15:30	南部公民館 中会議室
猪之頭、上井出、白糸	14	12月9日（金）13:30～15:30	白糸出張所
芝川・内房	13	12月14日（水）13:30～15:30	芝川公民館 会議室1・2・3
大富士、富士根南	14	12月20日（火）9:30～11:30	総合福祉会館 第1・2会議室

延べ参加人数：118人

内容：（1）寄り合い処とは

（2）青木平寄り合い処実践事例報告

（3）ワークショップ

①スタッフの役割分担や楽しみにしている工夫

②寄り合い処を通じての地域とのつながりや多世代交流

・第3回 寄り合い処スタッフ研修会（地域福祉実践セミナーと合同開催）

●地域寄り合い処ボランティア講座

	内容	日時	会場
第1回	寄り合い処の必要性・趣旨	10月15日（土）9:30～11:30	総合福祉会館 第1会議室
第2回	コミュニケーション技法	10月22日（土）9:30～11:30	総合福祉会館 第1会議室
第3回	寄り合い処参加体験	10月24日（月）～11月3日（木）内1回	寄り合い処5カ所
第4回	寄り合い処模擬計画	11月13日（日）9:30～11:30	総合福祉会館 第1会議室

延べ参加人数：64人

・第1回 「地域寄り合い処ってなあに？」

趣旨説明 居場所の必要性、寄り合い処の開設の運営内容

寄り合い処の開設とボランティア参加について

事例発表 青木平寄り合い処 代表 高木 陽子氏

寄り合い処なかいで 代表 渡辺 志津枝氏

第3回『寄り合い処を体験しよう』について説明・調整

・第2回 「コミュニケーション技法を学ぼう」

講義および実技演習 コーディングアカデミー静岡校 校長 酒井 美保 氏

第3回『寄り合い処を体験しよう』について説明・調整

・第3回 「寄り合い処を体験しよう」 既存寄り合い処へ実際に参加・体験

平成28年10月24日(月) 寄り合い処のぞみ

平成28年10月27日(木) 黒田寄り合いサロン

平成28年10月30日(日) 青木平寄り合い処

平成28年11月2日(水) のなか寄り合い処

平成28年11月3日(木) 大岩三区寄り合い処大きな和

・第4回 「寄り合い処を計画しよう」

感想や活動報告

「第3回寄り合い処を体験しよう」で実際に寄り合い処へ参加した受講生より参加した感想や活動報告を実施しました。

グループワーク

3グループに分かれてグループごとで寄り合い処を立ち上げるまでの計画立案

その際に、目的・対象・周知方法等寄り合い処運営にも必要な項目をグループで検討する事で、より理解を深めました。

●寄り合い処出前講座

開催地区

小泉3区、淀師9町内、杉田6区、長貫区砂原1・2町内、長貫区上長貫町内、井之頭区、青木区1・2・4町内、村山3区、万野2区5町内、下柚野区、星山2区、万野1区、富士見ヶ丘

●他市町からの視察受け入れ

平成29年1月26日(木) 藤枝市社会福祉協議会、地区社会福祉協議会役員 26人

視察先：黒田よりあいサロン、寄り合い処やまざくら、やまもと寄り合い処

⑤子育てサロン事業

未就園の子どもをもつお母さんたちが、地域で安心して子育てができる居場所、交流場所、相談場所として、地域に根ざした活動を進めています。

●子育てサロン新規開設支援 子育てサロン数：16カ所 平成28年度新規開設0カ所

子育てサロンの意義や設立について説明を行いました。

※大岩3区、咲花区（両区に平成29年4月に開所）

●子育て支援連絡会

開催日時：年4回 原則第3水曜日 9:30～11:30

5月18日(水)、8月24日(水)、11月16日(水)、2月15日(水) 計：4回開催

会 場：富士宮市総合福祉会館 第1会議室

参加者：子育てサロン代表者、主任児童委員、子育てサロンアドバイザー、市役所子ども未来課、健康増進課、社会福祉協議会

内 容：子育て支援制度の勉強会、行政関係者とサロン代表との情報交換および情報提供などを行いました。

●子育てサロンアドバイザー連絡会

子育てサロンアドバイザーが各サロンに出向いて気づいたこと、個別ケースに関する情報共有、サロン支援に関する方向性の確認、子育て支援連絡会の内容の検討等を行いました。

開催日時：年4回子育て支援連絡会開催月の前月 10:00～12:00

4月22日(金)、7月22日(金)、10月28日(金)、1月27日(金) 計：4回開催

会 場：富士宮市総合福祉会館 ミーティングルーム

●子育てサロンフェスティバル

開催日時：平成 29 年 3 月 3 日(金) 10:00～11:30

会 場：富士宮市総合福祉会館 安藤記念ホール、ふれあいロビー、第 1・2 会議室、創作室

対 象：市内 16 カ所子育てサロン参加者

内 容：親子ふれあい遊び・子育て相談・健康相談・おもちゃ病院等、0 歳児コーナー
参加者：308 人

●キラキラサロンの開催

開催日時：毎月第 2 水曜日 9:30～11:30

4/13、5/11、6/8、7/13、8/10、9/14、10/12、11/9、12/14、1/11、2/8、3/8

会 場：富士宮市総合福祉会館 和室

対象者：子育てに不安を抱える親子

内 容：健康増進課における乳幼児全戸訪問事業において気がかりな親子に声掛け、誘い出しを行い、親子のふれあい遊びやアドバイザーによる絵本の読み聞かせ、手遊び等を行い、育児に対する不安の解消を図りました。

●子育てサポーター養成講座

子育ての知識や経験のある方々が、子育てサロンで活躍していただけるよう講座を実施しました。

- ・第 1 回 「子育て支援で知っておきたいこと！part I」

日 程：平成 28 年 6 月 15 日(水) 13:30～15:00 参加：18 人

→子育てサロンの説明、富士宮市の子育ての現状

- ・第 2 回 「子育て支援で知っておきたいこと！part II」

日 程：平成 28 年 6 月 29 日(水) 13:30～15:00 参加：21 人

→子どもの発達・健康について、子どもの遊び・関わり方

- ・第 3 回 「子育てサロンを体験しよう」

内 容：子育てサロンへの参加体験

7 月 7 日(木) 根ねっこサロン

7 月 12 日(火) まんのっばらひよこクラブ

7 月 14 日(日) すくすくサロンゆずっ子

7 月 15 日(水) 子育てサロンきたやま

- ・第 4 回 「男性の実践報告を聞こうとワークショップ」

日 程：平成 28 年 7 月 29 日(金) 13:30～15:00 参加：20 人

・実践報告：子育てママのふれあいサロン 渡辺 徳一 氏

・ワークショップ

①子育て、孫育てについて「研修前と研修後の変化について」

②子育てサロン見学、実習について

③今後の抱負

*全過程の修了者の 15 人に認定証が授与されました。

●スタッフ研修会（子育てサロンスタッフ・アドバイザーによる視察研修）

現在、子育てサロンを運営しているスタッフ、また、その支援にあたるアドバイザーを対象に、先進地のサロンを視察し、今後の活動充実に反映することを目的に実施しました。

①視察日：平成 28 年 10 月 14 日(金) 8:15～15:40

②視察先：賤機南サロン「おひさま」（静岡市葵区）

③参加者：18 人

(4) ボランティア活動事業

●ボランティア活動の相談支援・調整

ボランティア活動を希望する方、ボランティアを必要とする事業所、団体、個人の相談受付や調整を行いました。

	内訳		件数 ※()内は活動につながった人	
			平成 28 年度(人)	平成 27 年度 (人)
利用実績	コーディネート	活動希望	10 (7)	20 (8)
		活動依頼	15	19
	登録	団体登録	55	47
		個人登録	34	58
	その他	活動に関する相談	17	26
		活動先訪問	3	7

●ボランティア活動保険の加入促進

受付件数 92 件、延べ人数 1,747 人 (H27 : 135 件、1,501 人)

●富士宮市ボランティア連絡会事務局

富士宮市ボランティア連絡会事務局としての支援【加盟団体 28 団体 815 人】
総会(1 回)、役員会(7 回)、定例会(6 回)、学習会(1 回)、研修会(2 回)、
ふれあいトーク(1 回)

●家具固定事業の実施

経済的な理由で専門家に家具固定を依頼できない高齢者や障がい者の世帯を対象に家具の固定を行いました。

実施日：平成 29 年 1 月 22 日(日)、1 件のみ 2 月 5 日(日)実施

実施件数：9 軒 参加スタッフ：36 人

＊家具固定事業ガイドブック 1,500 部作製

＊震災から命を守る富士宮大工の会に新たに 4 人加入

●災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

実施日：平成 28 年 7 月 2 日(土)、3 日(日)、10 日(日)、17 日(日)

受講者：19 人 静岡県ふじのくに災害ボランティアコーディネーター認定者 18 人

(5) 子育て支援センター事業（子育て支援センターたち運営）

市受託事業として「地域子育て支援センターたち」の運営を行いました。

開 所 日：火～土 9:00～12:00、13:00～15:00

事業内容：子育て親子の交流の場の提供及び交流の促進

- ・子育てに関する相談及び援助の実施
- ・地域の子育てに関する情報提供
- ・子育て及び子育て支援に関する講習の実施（月 1 回以上）

実施状況：開所日数：242 日 延べ利用者数：14,683 人（1 日平均 60.7 人）

サークル利用回数：36 回 延べ利用者数：381 人

電話相談：3 件 面接相談：1,488 件

育児講座実施回数：35 回 延べ利用者数：1,519 人

育児講座内容

4 月	・バルーンアート	10 月	・創作講座 ・運動会ごっこ
5 月	・名札作り ・ベビーマッサージ	11 月	・歯科講座

6 月	・栄養講座	12 月	・クリスマス会 ・パパママ講座
7 月	・救急講座 ・子育て講座	1 月	・創作講座 ・ベビーマッサージ講座
8 月	・ベビーマッサージ	2 月	・豆まき会 ・創作講座
9 月	・防災講座	3 月	・お別れ会 ・絵本講座

●育児中の母親等社会参加促進事業（県子ども未来課主管事業）
「商品開発などに活かす取組事業」
企業と協力し、日々の育児を通して培われる母親の感性・アイデアを提供いただき、育児商品に反映していただきました。
子育てママのミニ講座 提供：ポーラ
開催日 1 月 20 日（金） 参加者 37 人

●子育て現場に活かす取組事業 ～OBママの子育て応援プロジェクト～
たちっちを利用していただいていた先輩ママが、子どもが通園している時間を利用して、現在利用している保護者への相談等行いました。
開催日： 9 月 23 日（金） 参加者 43 人
11 月 11 日（金） 参加者 53 人
12 月 9 日（金） 参加者 32 人
1 月 17 日（金） 参加者 51 人
2 月 17 日（金） 参加者 38 人
3 月 16 日（木） 参加者 106 人

●文化伝承事業 提供：ふじさんシニアクラブ富士宮
F S C 会員と利用者が紙芝居や折り紙など昔の遊びなどを通して交流を図りました。
開催日 9 月 10 日（土） 参加者 45 人
・折り紙で手裏剣、紙鉄砲、こまを作ろう！
開催日 1 月 21 日（土） 参加者 34 人
・お正月遊びを楽しもう！けん玉・羽根つき・こま

●地域交流事業 協力：富丘地区社会福祉協議会
富丘地区社協主催「あったか家族のつどい」事業とたちっち利用者が総合福祉会館大広間にて交流を図りました。
開催日 8 月 19 日（金） 参加者 47 人
12 月 16 日（金） 参加者 21 人

（６）しあわせ支援事業

①応急小口資金貸付事業

緊急かつ一時的に困窮している世帯に対し、生活の安定を図ることを目的に生活資金の貸付けを行いました。

貸 付 件 数： 14 件

貸 付 総 額：629,000 円

年度末償還済額：122,250 円

※生活困窮者自立支援事業から繋がる借入者の増加があったが、計画どおりに償還できている人は少なかった。

②高額療養費貸付事業

富士宮市の国民健康保険加入者であって、限度額認定証の交付を受けられない方を対象に、高額療養費相当額の貸付を行い、その対象者が一時的に支払うべき医療費の負担軽減を図りました。

貸付件数： 115 件

貸付総額：14,406,998 円

③生活福祉資金貸付事業

生活困窮者自立支援法の施行に伴い貸付件数が増加したが計画どおりの償還ができている人は少ない状況でした。

総合支援資金：1 件／ 58,000 円

教育支援資金：2 件／1,337,000 円

福祉資金：5 件／3,008,000 円

緊急小口資金：9 件／ 854,000 円

④権利擁護事業

●日常生活自立支援事業

認知症・知的障害・精神障害者等であって日常生活を営むのに必要なサービスを利用するための情報の入手・理解・判断・意思表示を本人のみでは適切に行うことが困難な方に対し、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき支援を行いました。また、増加する利用者に対応するため2人の新規生活支援員を増員しました。

・利用者の状況を確認し、必要に応じて成年後見制度への移行のための関係調整を行いました。

契約者数 82件(内新規契約数16件)

解約件数 8件(死亡6件・後見人へ移行1件・他市へ移管1件)

実働件数 1,431 件(内訳：認知症 308 件、知的障害 469 件、精神障害 292 件、その他 362 件)

相談件数 3,812 件(内訳：認知症 887 件、知的障害 1,119 件、精神障害 730 件、その他 1,076 件)

●法人後見事業

・法人後見事業に関する検討会実施

第1回 平成28年10月19日(水)

第2回 平成28年11月22日(火) 13:30~15:00

第3回 平成29年2月21日(火)

参加者：弁護士・司法書士・社会福祉士・静岡家裁富士支部・行政・社協

●成年後見事業

・成年後見事業先進地視察研修実施 東京都立川市社協

平成28年12月12日(月) 行政・弁護士・社協 13人参加

・成年後見制度普及啓発講演会開催

平成29年1月21日(土) 130人参加

第1部 講談師 神田 織音 氏 講談で語る成年後見制度

第2部 シンポジウム

みんなの疑問を解決！知って得する成年後見制度

・金融機関アンケート実施

市内9か所へ依頼し成年後見制度に関する取り組みについて調査

⑤相談事業

結婚を希望する男女の出会いの場として、月5回(第1・2水曜日・第3土曜日・第2・4日曜日)、結婚相談事業を実施し、民生委員児童委員、更生保護女性会より選出された相談員10人が、相談受付からマッチング、見合い、成立までをサポートしました。

また、出会いを求める男女の婚活へのきっかけづくりとして、婚活イベントを実施しました。

第1回 日 時 平成28年10月16日(日) 13:30~15:30

参加者 30~45歳の男女29人(男性14人 女性15人)

会 場 フォレストヒルズ

第2回 日 時 平成28年2月19日(日) 11:30~15:30

参加者 25～35歳の男女18人（男性9人 女性9人）

会 場 喰い物屋KOTETSU、ビラ江戸屋ボウル

<平成28年度実績>

結婚成立件数1件、見合い実施件数53件、新規登録者数48人、相談件数740件（男性468件女性272件）

⑥遺児並びに交通遺児援護事業

●遺児

18歳未満で、両親が何らかの理由で亡くなられた児童・生徒に学資手当を支給しました。

学資手当 対象者：3人 支給額：月額5,000円(中学校まで)、10,000円(高校)

入学支度金 該当なし

●交通遺児

18歳未満で交通事故により親を亡くした児童に対し、学資及び入学支度金を支給しました。

学資手当 対象者：2人 支給額：月額5,000円(中学校まで)、10,000円(高校)

入学支度金 大学入学1人 100,000円 高校、中学校、小学校入学 該当なし

⑦生活困窮者自立支援事業

生活困窮者が困窮状態から早期脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施し、地域における自立・就労支援等の体制を構築することを目的とした社会資源開発（派遣会社との意見交換会、ふじのみやフードサポート事業・ベジタブルサポーター事業）に取り組みました。

●自立相談支援事業【必須事業】

相談者の課題把握、支援計画を含む包括的な支援、地域ネットワークづくり等を推進しました。

- ・自立相談支援事業相談実人数：142人
- ・自立相談支援事業支援延件数：1,034件
- ・家計相談支援事業へつないだ件数：14件
- ・就労準備支援事業へつないだ件数：24件

●家計相談支援事業【任意事業】

家計収支全体の改善のため、家計管理に関する指導、貸付けの情報提供等を実施しました。

- ・家計相談支援事業支援延件数：226件

●ふじのみやフードサポート

- ・協力物品：精米160.5kg、カップ麺368個、缶詰95個、その他981個、
- ・ベジタブルサポーター登録者：7人
- ・食料支援延件数：74件

●就労・生活支援サポーター養成講座

就労、生活の面で行き詰っている人の困りごとの解決に向け、自身の思いを尊重しサポートする就労・生活支援サポーターの養成を目的とし開催しました。

開催日時：平成29年2月18日（土）13：15～16：00

参加人数：20人

（7）共同募金配分金事業

社会福祉協議会事業（地区社協事業・移送介護事業など）をはじめ、市内の生活課題・福祉課題の解決に取り組む福祉団体・ボランティア団体に対し、財政面から支援を行いました。

●赤い羽根共同募金助成事業公募

平成28年4月と平成29年1月に、岳南朝日新聞社や岳陽新聞社、ホームページなどを活用して広く公募をし、共同募金配分金事業については、28団体・41事業の申請がありました。

●配分金交付式の実施

第1回配分金については、助成の決定を受けた22団体に対し、配分金交付式を平成28年6月17日に行い、共同募金の趣旨説明や住民への周知、並びに街頭募金への協力についてもお願いしました。

日時：平成28年6月17日(金)10:30～ 場所：第1会議室

●配分委員会の開催

市民の方の意見が反映されるよう、住民を代表する区長会や民生委員児童委員協議会などの代表の方に配分委員となっただき、審議をしました。

その際、毎年の備品購入や会員の活動への助成などについては、事務局案で0円とさせていただき、配分委員会においても承認を得ました。

また、歳末支援金については、配分委員の方々からの意見をもとに増額しました。

開催日時

第1回目 日時：平成28年5月31日(火)13:30～ 場所：ミーティングルーム

第2回目 日時：平成28年11月29日(火)9:00～ 場所：ミーティングルーム

第3回目 日時：平成29年2月2日(木)13:30～ 場所：ミーティングルーム

●助成結果

静岡県共同募金会から市社会福祉協議会への助成金

平成27年度共同募金からの収入	9,316,290円
平成27年度歳末たすけあい募金剰余金からの収入	1,490,918円
合計	10,807,208円

助成金の使途

対象	助成団体事業数	金額
社会福祉協議会関係事業	9事業	7,863,203円
児童青少年事業	1団体 1事業	100,000円
高齢者福祉事業	2団体 2事業	180,000円
障害福祉活動事業	14団体 19事業	1,090,000円
住民全般事業	4団体 4事業	1,050,000円
更生保護事業	2団体 2事業	230,000円
合計		10,513,203円

※収入合計10,807,208円－支出合計10,513,203円＝294,005円については、静岡県共同募金会へ平成29年度返還

静岡県共同募金会から市社会福祉協議会への助成金

平成28年度歳末たすけあい募金からの収入	3,855,729円
合計	3,855,729円

助成金使途

対象	支援者数	金額
援護活動事業	230世帯540人	2,310,000円
児童援護活動事業	6施設31人	186,000円
合計		2,496,000円

※収入合計3,855,729円－支出合計2,496,000円＝1,359,729円については、平成29年度に歳末たすけあい募金剰余金として社会福祉協議会に助成されます。

Ⅱ 介護保険事業

(8) 居宅介護支援事業

利用者の生活課題を整理し、安心して在宅生活を継続できるよう、また介護者の負担軽減が図れるよう支援しました。

- ・介護支援専門員業務の実施
- ・居宅介護支援費の請求
- ・受託業務の実施（介護予防支援・要介護認定調査）

28年度実績 ※()は昨年度件数

要介護認定調査 9件(22)

要支援1・2：54件(41) 要介護1・2：282件(301) 要介護3・4・5：113件(112)

(9) 訪問介護事業

要支援・要介護認定された方を対象に、生活援助・身体介護を実施し、利用者のニーズに沿った支援を行いました。

利用者 ※ () 内は昨年度

要支援 1 : 2 人 (2) 要支援 2 : 13 人 (13)

要介護 1 : 12 人 (12) 要介護 2 : 9 人 (7) 要介護 3 : 1 人 (2)

要介護 4 : 1 人 (1) 要介護 5 : 2 人 (2)

延べ利用件数 : 3,900 件 (3,841)

Ⅲ 障害福祉事業

(10) 地域活動支援センターバンブー

●社会との交流や事業所周知の推進

5 地域の地域寄り合い処への参加と、延べ 174 人のボランティアとの交流を行いました。

●生産活動の推進

個々の状態に応じた生産活動と作業工程の工夫や職員の補助により、作業収入として 1,206,507 円を得、利用者の収入アップとなりました。

●社会適応の推進

社会適応訓練の一環として調理実習活動を 2 回実施しました。

(11) 地域活動支援センターふらっと

日中の居場所としての役割を果たすと共に、日常的な相談に応じ安定した地域生活に繋がるよう支援しました。

●利用実績 ※ () 内は前年度

登録利用者数 107 人 (97)、活動ボランティア数 138 人 (155)

年間延利用人数 6,003 人 (5,735)

【内訳】

精神障がい者 3,597 人 (3,613)、知的障がい者 1,185 人 (1,011)、身体障がい者 616 人 (542)

高次脳機能障害 264 人 (289)、発達障害 341 人 (280)

●公開講座 3 回開催

在宅で生活されている障がいを持たれた方を対象にした公開講座を開催しました。

・第 1 回 「美味しいうどん作り教室」

日 時 平成 28 年 7 月 16 日 (土) 10:00～13:00

会 場 富士宮市総合福祉会館調理実習室

講 師 そば処黒門 代表 芦澤 貞江 氏

上野地区社協役員 望月 愛子 氏

参加者 8 名

・第 2 回 「楽しいニュースポーツ！ペタボードでリフレッシュ」

日 時 平成 28 年 12 月 10 日 (土) 10:00～12:00

会 場 富士宮市総合福祉会館安藤記念ホール

協 力 ボランティアグループなごみの会

参加者 22 名

・第 3 回 「可愛いチョコレートお菓子作り」

日 時 平成 29 年 2 月 18 日 (土) 10:00～12:00

会 場 富士宮市総合福祉会館調理実習室

講 師 小野クッキングスクール 代表 小野 圭子 氏

参加者 16 名

●地域住民向け公開講座

「ストレス社会におけるうつ病」

日 時 平成 29 年 1 月 27 日（金）19:00～21:00

会 場 富士宮市総合福祉会館第 1・2 会議室

講 師 静岡大学大学院人文社会科学研究科教授・精神科医 幸田 るみ子 氏

参加者 56 名

(12) 指定相談事業

障がい者（児）からの相談に対応し、障害福祉サービスの利用支援ほか調整を関係機関との連携を図りながら行い、サービス等利用計画の作成やマネジメントを行いました。

【実績】※（ ）内は前年度

年間利用者人員 707 人(638 人)、延べ相談件数 12,772 件(9,918 件)、

ケアプラン作成 947 件(696 件)、個別ケア会議開催件数 191 件(271 件)

(13) 障害者居宅介護事業

障がいのある方が在宅で安心して地域生活できるよう、家事支援・身体介護・移動支援を行ないました。

※（ ）は前年度

居宅介護事業：利用者 26 人（25） 延利用者数 1,716 件（1,978）

移動支援事業：利用者 3 人（5） 延利用者数 104 件（273）

(14) 障害者同行援護事業

視覚に障がいを持つことで外出が出来ない方に対し、引きこもりにならないよう、同行援護（必要な情報提供、移動の援護、排泄、食事等のサービスを行いました。

同行援護事業：利用者 10 人（9） 延べ利用者数 624 件（630）

IV 公益事業

(15) 総合福祉会館管理・経営事業

総合福祉会館を拠点として、富士宮市社会福祉協議会における市民の自主的な地域福祉活動を促進するための事業に対し、施設貸出等を行いました。また、市民の方が安心して利用しやすい施設となるよう修繕や検査等を実施しました。

利用者数：会館日数：293 日 延利用者数：113,523 人

1 日当たり：387 人/日（前年比：97%）

※下半期については、新たな登録団体も加わり、前年比 108%と増加しております。

●老朽化への対応

所管課に対し、特殊建築物並びに建築設備の定期調査結果や保守点検結果等に基づく報告を行い、空調設備における中央監視装置等の改修を実施しました。その他、循環ポンプや薬注装置、トイレ廻りなどの機器の故障にも迅速に対応しました。

●災害時への対応

防災訓練や消防設備の保守点検時に機器の動作確認を行い、不具合のあった排煙窓オペレーターや誘導灯、防火シャッターの蓄電池などの改修等を行いました。

●利用者からの要望への対応

利用者からの要望に対し、ふれあいロビーの照明の見直しや会議室のステレオミキサーの取替、マッサージ機の交換等を行いました。

●関係法令等の遵守

県・消防・保健所・ビル管業者等に対し、関係法令等の確認を行い、高齢者や児童、障がい者が安心して利用できるよう関係法令に基づき、簡易専用水道検査・浴槽水質検査・ボイラー杯バス測定検査・空気環境測定などを定期てきに行いました。併せて、冬場には、清掃業者の協力のもと、手すり等の消毒を実施し、浴槽においては、高濃度塩素消毒並びに専門業者による配管洗浄を実施しました。

●利用者の利用促進

- ・広報紙や宮バス時刻表、JR 時刻表に広告を掲載
- ・自主事業の実施（参加者 293 人）

参加者同士のコミュニケーションと生きがい作りを目的に、参加者のニーズをとらえ、それぞれの状況に配慮した事業を行いました。

体操教室、うどん作り、そば打ち、干支作り講座を企画実施